

## ■Topics

- ☑区立小中学校のエアコン不具合の早期改善
- ☑高齢化社会を見据えた買い物弱者支援の推進
- ☑地域通貨としての「せたがやPay」

# さぶちゃん レポート

No.006



発行責任者 且尾 衛 住所 156-0043 世田谷区松原 3-42-2-4F 電話：03-3323-7223 FAX：03-3323-7222

日頃より宍戸さぶろうの議員活動にご理解、ご支援をいただきまして誠にありがとうございます。おかげさまで世田谷区議会議員として4年目を迎えることができました。本年9月20日から開催されました令和4年第3回定例会（会期32日間）一般質問におきましては、

- ①区立小中学校のエアコン設備不具合の早期改善
- ②高齢化社会を見据えた買い物弱者支援の推進
- ③地域通貨としてのせたがやPayの推進

以上について質問をいたしました。また、同定例会中に45名の委員で構成された決算特別委員会におきましては委員長を拝命し、重要案件である昨年度の世田谷区の全ての行政活動を表している一般会計ほか4会計の歳入歳出決算認定における、円滑な審査と活発な委員会運営に努めました。

常に区民・地域の安全安心、住み良く、暮らしやすい、笑顔の溢れる街づくり、子ども達の健やかな成長を第一に考え、日々活動してまいります。

今年最後の活動レポートとなりますが、来年も引き続き、皆様にとって分かり易い活動報告をお届けするよう心掛けてまいります。

新春号は【京王線連続立体交差事業について】を予定しております。

今後もどうぞご指導ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



議会の様子はQRコード、  
下記アドレスからご覧頂けます。



[http://www.setagaya-city.stream.jfit.co.jp/?tpl=speaker\\_result&speaker\\_id=165](http://www.setagaya-city.stream.jfit.co.jp/?tpl=speaker_result&speaker_id=165)

ご意見・ご要望がございましたら、  
宍戸さぶろうまでお気軽にご連絡ください。

携帯：090-2551-3251 E-mail：shishido4410@cello.ocn.ne.jp

## □区立小中学校のエアコン不具合の早期改善

- 既に耐用年数を超過しているエアコンが使用されている
- 機種が古く、部品が調達困難で修理もできない!?



- 最高気温が35度を超える猛暑の中でエアコンが効かない厳しい教育環境!!



### ★さぶろうの意見

- 世田谷区の将来を担う子どもは宝
- そもそも、猛暑の過酷な状況では、熱中症の恐れもあり、生命の危険もあり得る
- 子どもたちのために、よりよい教育環境は必要不可欠
- 子どもの教育環境を何と心得ているのか。早急に対策を講じ、再発を防止せよ!



### ◎さぶろうの意見に対する区の回答

- 計画的に空調設備の改修を行うこととしていたが、6月末の猛暑の際、複数の学校の空調設備に不具合が確認された。
- 今後も異常気象が懸念されることから、**改修計画を前倒し**し、補正予算案に**中学校4校の空調設備工事費を計上**した。

松沢中学校、緑丘中学校  
富士中学校、玉川中学校の4校

この4校以外に改修が必要な小中学校は、  
86校中なんと60校!

- 加えて、**更新サイクルの時期や整備手法などの見直し**を行った。

\*整備手法の見直しとは、  
早期に整備を完了させるため、  
工事発注方式だけでなくリース  
発注方式も活用するというもの。

## □高齡化社会を見据えた買い物弱者支援の推進

- 要介護度は低いですが足が不自由で買い物に行けない、周りに買い物を頼める人がいない、インターネットでの買い物ができないなどの多くの買い物弱者がいる
  - 今後高齡化が進み一人世帯が増えれば、買い物弱者も確実に増加する
- ↓
- 自助が困難な買い物弱者を放置すれば、健康や生命にも及ぶ深刻な事態となる！！



区民意識調査によると

多くの高齢者が買い物に不便を感じており、80歳以上の女性にいたっては10.4%！

人口換算すると約4.2万人のうち、実に約**4400人！**

\*「区民意識調査2022」地域における日常生活での困りごとより

### ★さぶろうの意見

- 私は商人として、需要をどう把握するのか、仕入れはどうするのか、協力店舗や配達人材の確保、支払い方法など、買い物支援事業の難しさは良くわかる
  - だからこそ、区がどのような役割を果たすのか早急な課題整理が必要
  - 区が関与するなら、持続可能な事業でなければならぬし、公平性の観点から全区展開が必要だ
- ↓
- そして、社会福祉的な視点だけでなく、商店街、スーパー、コンビニ等の活用も含め、産業振興にもつながる制度設計を全庁挙げて検討すべき！！

### ◎さぶろうの意見に対する区の回答

- 細かな需要を確認し、今ある買い物ツアーや移動販売会などのサービスに加え、**新たな支援の方策**について検討する。
- 商店街、スーパー、コンビニ等の活用**など、地域の資源を有機的に組み合わせながら、持続可能な制度設計について広く検討する。

## □地域通貨としての「せたがやPay」

- 30%ポイント還元で認知度が上がり、ユーザー登録者や決済可能な事業者も増え続けている

	7月末現在	11月末現在
アプリダウンロード数	84,806	253,145
加盟店舗数	2,166店	4,562店
利用金額	約29億円	約93.5億円

せた Pay 30%還元  
効果は約70億！！



※ 令和5年2月中は10%、3月中は5%ポイント付与キャンペーンを予定しています。

### ★さぶろうの意見

- 国が推進するキャッシュレス化の先駆的モデルとして取り組んでいく絶好の機会だ！
- さらなる推進には高齢者へのせたがやPayの普及が重要であり、そのためには、まちづくりセンターでワクチン接種予約のサポートをしたような操作案内などの取り組みも必要
- 国や都の一時的な補助金がなくても、世田谷区の“地域通貨として育て続けていく、事業をやめない強い覚悟”が必要だ！！！！

### ◎さぶろうの意見に対する区の回答

- 高齢者への配慮として、より読みやすいマニュアルの作成などを検討するほか、せたがやPayのアプリ登録や使い方の講習等も準備するなど、まちづくりセンターや商店街とも相談し、注目されているこの機会を捉え、高齢者への普及を推進する
- お店と利用者の利便性を向上させ、区内経済の循環を促進する地域通貨として発展させる